

隊ノ種別並職員及其ノ職務ニ關スルコトヲ規定ス
 前項ノ特設艦船ハ徵備船舶ヲ以テ之ニ充テ必要ニ應シ特務船
 又ハ雜役船ヲ以テ之ニ充ツ
 第二條 特設艦船部隊ハ之ヲ左ノ如ク種別ス

一、特設艦船

- 特設巡洋艦
- 特設水雷母艦
- 特設航空母艦
- 特設掃海母艦
- 特設砲艦
- 特設掃海艇
- 特設運送船
- 特設工作船
- 特設港務船
- 特設測量船
- 特設碎水船
- 特設電線敷設船
- 特設病院船
- 特設救難船

二、特設部隊

- 特設港務部
- 特設防備隊
- 特設砲艦隊
- 特設掃海隊
- 特設掃海聯隊
- 特設航空隊
- 特設望樓

●特設艦船部隊令

大正八年四月十六日(內令一一六)

特設艦船部隊令左ノ通改正セラル

特設艦船部隊令

第一章 總則

第一條 本令ハ戰時又ハ事變ノ際必要ニ應シ特設スル艦船及部

特設無線電信所

特設測量班

特設寫真班

特設艦隊補缺班

特設補充員

前項ノ特設部隊ニハ必要ニ應シ常時設置スル部隊ヲ編入スルコトヲ得

第三條 特設艦船部隊ノ所管、所屬及定員ハ別ニ之ヲ定ム

第四條 特設艦船部隊ノ職員勤務ニ關スル細目ハ海軍大臣之ヲ定ム

第二章 特設巡洋艦、特設水雷母艦、特設航空母艦、特設掃海母艦

第五條 特設巡洋艦及特設水雷母艦ハ軍艦ニ關スル艦隊令ノ規定ヲ適用ス

第六條 特設巡洋艦、特設水雷母艦、特設航空母艦及特設掃海母艦ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中軍艦ニ關スル規定ヲ準用シ必要ニ應シ軍屬及職工ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

第三章 特設砲艦、特設掃海艇

第七條 特設砲艦及特設掃海艇ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中驅逐艦ニ關スル規定ヲ準用ス但シ驅逐艦長ノ代ニ指揮官ヲ置ク

第四章 特設運送船

第八條 特設運送船ハ主トシテ人員、兵備品、信書等ノ輸送及配給ニ關スルコトヲ掌ル

第九條 特設運送船ハ其ノ主要ナル用途ニ從ヒ之ヲ左ノ如ク種別ス

給兵船

給水船

給糧船

給炭船

給油船

通信船

雜用船

第十條 特設運送船ニハ徵備船舶固有ノ船員ヲ置ク

第十一條 特設運送船ニハ固有船員ノ外左ノ職員ヲ置ク

監督官

軍醫長

主計長

乗組 特務士官、准士官、下士、卒

場合ニ依リ前項職員ノ一部ヲ置カス又ハ軍屬其ノ他特種ノ人員ヲ置ク

第十二條 監督官ハ所屬長官ニ隸シ軍艦ニ準シ船内ノ紀律ヲ維持シ軍事ニ關スル命令、報告ノ傳達ヲ掌リ又港務部長ノ區處ヲ受ケ人員、兵備品、信書等ノ輸送及配給ヲ統理ス

第十三條 監督官ハ部下海軍軍人、軍屬等ニ對シテハ艦長ト同一ノ職權ヲ有シ又固有船員ニ關スルコトハ船長ヲシテ之ヲ處理セシム

第十四條 監督官ハ其ノ船ノ進退ニ付テハ船長ニ指示、命令スヘシ又軍事上緊急ト認ムルトキハ自ら其ノ船ヲ操縦スルコトヲ得

第十五條 監督官ハ兵器及機密圖書、水路圖誌其ノ他ノ主管ニ非サル圖書ノ保管、出納及送達ヲ掌ル

第十六條 軍醫長ハ監督官ノ命ヲ承ケ船内一般ノ醫務衛生及輸

送患者ノ治療ニ關スルコト竝治療品及醫療ニ關スル物品ノ保管、出納及送達ヲ掌ル

第十七條 主計長ハ監督官ノ命ヲ承ケ他ノ所掌ニ屬セサル兵備品及現金ノ保管、出納、送達竝信書ノ保管、送達ヲ掌リ又會計、給與國有船員ノ給與ニ關スルモノヲ除ク及庶務ヲ掌ル

第十八條 前七條ニ掲クル外ノ職員ハ各上官ノ命ヲ承ケ服務ス第十九條 船長ハ本令ノ規定ニ依ルノ外一般ノ法規ニ從ヒ固有船員ヲ指揮監督シテ船務ヲ處理シ又其ノ船進退ニ關スル監督官ノ指示、命令ニ基キ其ノ船ノ操縦ヲ掌ル

第二十條 船長ハ監督官ノ指示、命令ヲ承ケ之ヲ實行スルヲ危險又ハ不利ナリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ開陳スルコトヲ得ルモ之ヲ拒否スルコトヲ得ス

第二十一條 船長以外ノ固有船員ハ監督官又ハ船長ノ命ヲ承ケ服務ス

第五章 特設工作船

第二十二條 特設工作船ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中工作船ニ關スル規定ヲ準用ス

第二十三條 徵備船舶ヲ以テセル特設工作船ニハ必要ニ應シ固有ノ船員ヲ置ク

前項ノ場合ニ於ケル特設工作船ノ乗員及其ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第六章 特設港務船

第二十四條 特設港務船ハ特設港務部ノ乗船ニ充ツ

第二十五條 特設港務船ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中軍艦ニ關スル規定ヲ準用ス

第二十六條 徵備船舶ヲ以テセル特設港務船ニハ必要ニ應シ固有ノ船員ヲ置ク

前項ノ場合ニ於ケル特設港務船ノ乗員及其ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第七章 特設測量船

第二十七條 特設測量船ハ特設測量班ノ乗船ニ充ツ

第二十八條 特設測量船ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中軍艦ニ關スル規定ヲ準用ス

第二十九條 徵備船舶ヲ以テセル特設測量船ニハ必要ニ應シ固有ノ船員ヲ置ク

前項ノ場合ニ於ケル特設測量船ノ乗員及其ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第八章 特設碎氷船

第三十條 特設碎氷船ハ碎氷ニ關スルコトヲ掌ル

第三十一條 特務船ヲ以テセル特設碎氷船ニハ特務船固有ノ職員ヲ置ク

前項ニ依リ置カレタル職員ノ職務ニ付テハ艦船令中軍艦ニ關スル規定ヲ準用ス

第三十二條 徵備船舶ヲ以テセル特設碎氷船ニハ徵備船舶固有ノ船員ヲ置ク

前項ニ依リ置カレタル乗員ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第三十三條 徵備船舶ヲ以テセル特設碎氷船ニハ固有船員ノ外特設運送船ニ準シ第十一條ノ職員ヲ置ク

前項ニ依リ置カレタル職員ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第九章 特設電線敷設船

第三十四條 特設電線敷設船ハ主トシテ水底電線ノ敷設、修理及切斷ニ關スルコトヲ掌リ乗員及其ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第十章 特設病院船

第三十五條 特設病院船ハ患者ノ診療並治療品ノ準備及配給ニ
關スルコトヲ掌ル

第三十六條 特設病院船ニハ徵備船舶固有ノ船員ヲ置ク

第三十七條 特設病院船ニハ固有船員ノ外左ノ職員ヲ置ク

病院長

第一部長

第二部長

藥劑科長

主計長

乗組 軍醫官、藥劑官、看護長、看護師、下士、卒

場合ニ依リ前項職員ノ一部ヲ置カス又ハ軍屬其ノ他特種ノ人
員ヲ置ク

第三十八條 病院長ハ所屬長官ニ隸シ軍艦ニ準シ船内ノ紀律ヲ
維持シ患者ノ診療及治療品ノ準備、配給並船内ノ醫務衛生ヲ
統理ス

第三十九條 病院長ハ部下海軍軍人、軍屬ニ對シテハ海軍病院
長ト同一ノ職權ヲ有シ又固有船員ニ關スルコトハ船長ヲシテ

之ヲ處理セシム

第四十條 病院長ハ其ノ船ノ進退ニ付テハ船長ニ指示、命令ス
ヘシ

第四十一條 病院長ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アリテ其ノ職
務ヲ執ルコト能ハサルトキハ他ノ職員ヲシテ其ノ職務ヲ代理
セシムルコトヲ得

第四十二條 病院長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト
能ハサルトキハ他ノ軍醫官席次ノ順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理
ス但シ特ニ代理ヲ置キタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第四十三條 部長、科長ハ病院長ノ命ヲ承ケ海軍病院條例中部
長又ハ科長ニ關スル規定ニ準シ服務ス

第四十四條 主計長ハ病院長ノ命ヲ承ケ第十七條ノ規定ニ準シ
服務ス

第四十五條 前七條ニ掲ケタル外ノ職員ハ各上官ノ命ヲ承ケ服務
ス

第四十六條 固有船員ハ第十九條乃至第二十一條ノ規定ニ準シ
服務ス

第十一章 特設救難船

第四十七條 特設救難船ハ艦船ノ救難作業ヲ掌ル

第四十八條 特設救難船ノ職員及其ノ職務ニ付テハ第七條ノ規
定ヲ準用ス尙必要ニ應シ軍醫、主計及救難作業ニ必要ナル乘
員ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

第四十九條 徵備船舶ヲ以テセル特設救難船ニハ必要ニ應シ固
有ノ船員ヲ置ク

前項ノ場合ニ於ケル特設救難船ノ乘員及其ノ職務ニ付テハ第
四章ノ規定ヲ準用ス

第十二章 特設港務部

第五十條 特設港務部ハ之ヲ陸上又ハ艦船内ニ置キ某港務部
所在地名又ハ第一若ハ第二港務部艦隊ニ附屬等ト呼稱ス

第五十一條 特設港務部ハ運輸、兵備品ノ配給、通信、救難、
海標及所屬長官ノ指定スル防備ニ關スルコトヲ掌ル

第五十二條 特設港務部ノ職員及其ノ職務ニ付テハ海軍港務部
條例ノ規定ヲ準用ス

第五十三條 特設港務部ヲ艦船内ニ置クトキハ部長ハ當該艦船
指揮官ヲ指揮シ指揮官以下ノ職員ヲシテ特設港務部ノ業務ヲ
又特設港務部ノ職員ヲシテ當該艦船ノ業務ヲ補助セシムルコ

トヲ得

第十三章 特設防備隊

第五十四條 特設防備隊ハ之ヲ陸上又ハ艦船内ニ置キ某防備隊

所在地名ヲ冠ス又ハ甲、乙若ハ丙防備隊艦隊ニ附屬等ト呼稱ス

第五十五條 特設防備隊ハ所在地海陸ノ防備及掃海ニ關スルコ

トヲ掌ル

第五十六條 特設防備隊ニハ司令官ヲ置キ其ノ職務ニ付テハ防

備隊條例中司令ニ關スル規定ヲ準用ス

特設防備隊ニハ參謀及副官ヲ置キ司令官ノ命ヲ承ケ事務ニ服

セシム

前二項以外ノ職員及其ノ職務ニ付テハ防備隊條例ノ規定ヲ準

用ス

第五十七條 特設防備隊ヲ艦船内ニ置クトキハ司令官又ハ司令

官當該艦船指揮官ヲ指揮シ指揮官以下ノ職員ヲシテ特設防備

隊ノ業務ヲ又特設防備隊ノ職員ヲシテ當該艦船ノ業務ヲ補助

セシムルコトヲ得

第十四章 特設砲艦隊、特設掃海隊、特設掃海聯隊

第五十八條 特設砲艦隊ハ特設砲艦二隻以上ヲ以テ編成シ其ノ

編制ニ因リ第一又ハ第二砲艦隊等ト呼稱ス

第五十九條 特設掃海隊ハ特設掃海艇二隻以上ヲ以テ編成シ其

ノ編制ニ因リ第一又ハ第二掃海隊等ト呼稱ス

第六十條 特設掃海聯隊ハ特設掃海隊二隊以上又ハ特設掃海隊

及驅逐隊、艇隊ヲ以テ編成シ其ノ編制ニ因リ第一又ハ第二掃

海聯隊等ト呼稱ス

第六十一條 特設砲艦隊、特設掃海隊、特設掃海聯隊ノ職員及

其ノ職務ニ付テハ驅逐隊潜水隊艇隊令中驅逐隊ニ關スル規定

ヲ準用ス但シ機關長、軍醫長及主計長ヲ置カス隊附機關將校

軍醫及主計ヲシテ各其ノ職務ヲ執行セシム

第十五章 特設航空隊

第六十二條 特設航空隊ハ之ヲ陸上又ハ特設航空母艦内ニ置キ

所在地名ヲ冠ス又ハ第一若ハ第二航空隊艦隊ニ附屬等ト呼稱ス

第六十三條 特設航空隊ノ職員及其ノ職務ニ付テハ海軍航空隊

令ノ規定ヲ準用ス

第六十四條 特設航空隊ヲ母艦内ニ置クトキハ司令官當該艦長

ヲ指揮シ艦長以下ノ職員ヲシテ特設航空隊ノ業務ヲ又特設航

空隊ノ職員ヲシテ當該艦ノ業務ヲ補助セシムルコトヲ得

第十六章 特設望樓、特設無線電信所

第六十五條 特設望樓又ハ特設無線電信所ノ所管、所屬並職員

及其ノ職務ハ各海軍望樓條例又ハ海軍無線電信所條例ノ規定

ニ依ル

第十七章 特設測量班

第六十六條 特設測量班ハ之ヲ艦船内又ハ必要ノ場所ニ置キ第

一又ハ第二測量班等ト呼稱ス

第六十七條 特設測量班ハ水路ノ測量及必要ナル製圖ニ關スル

事ヲ掌ル

第六十八條 特設測量班ニ班長、班員トシテ將校、同相當官及

軍屬ヲ置ク

第六十九條 班長ハ所屬長官ノ命ヲ承ケ班員以下ヲ統轄シ測量

及製圖事業ヲ掌ル

特設測量班ヲ艦船内ニ置クトキハ測量事業以外ノ事項ニ關シ

テハ當該艦船指揮官ノ區處ヲ受ク

第七十條 班長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハ

サルトキハ他ノ職員席次ノ順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第七十一條 班員ハ各上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十八章 特設寫眞班

第七十二條 特設寫眞班ハ之ヲ陸上又ハ艦船内ニ置キ第一又ハ第二班寫眞班等ト呼稱ス

第七十三條 特設寫眞班ハ軍事上ノ撮影ニ關スル事ヲ掌ル

第七十四條 特設寫眞班ニ主任、助手トシテ軍人又ハ軍屬ヲ置ク

第七十五條 主任ハ所屬長官ノ命ヲ承ケ助手以下ヲ統轄シ撮影事業ヲ掌ル但シ撮影ノ事ニ關シテハ當該地所在首席將校ノ區處ヲ受ク

特設寫眞班ヲ艦船内ニ置クトキハ撮影事業以外ノ事項ニ關シテハ當該艦船指揮官ノ區處ヲ受ク

第七十六條 助手ハ主任ノ命ヲ承ケ服務ス

第十九章 特設艦隊補缺班及特設補充員

第七十七條 特設艦隊補缺班ハ上長官、士官、特務士官、准士官及下士卒ヨリ成ル

第七十八條 特設艦隊補缺班ハ所屬長官臨時ニ艦船部隊ノ缺員ヲ補充シ又ハ臨時ノ業務ニ從事セシムル等ノ爲之ヲ艦隊ニ置キ第一又ハ第二補缺班等ト呼稱シ指定ノ艦船ニ乗組マシム

第七十九條 特設艦隊補缺班ハ乗組艦船ノ指揮官ノ命ヲ承ケ服務シ首席將校ハ之カ統率ノ責ニ任ス

第八十條 特設補充員ハ各部ノ缺員ヲ補充スル爲上長官士官ニ在リテハ東京ニ、特務士官准士官ニ在リテハ各鎮守府ニ、下士卒ニ在リテハ各海兵團ニ之ヲ置キ各特設補充員ハ第一又ハ第二補充員等ニ區分ス

第八十一條 特設補充員ノ員數ハ第一補充員ニ在リテハ第一充員、第二補充員ニ在リテハ第二充員以下ノ員數ニ應シ官階兵

種毎ニ其ノ百分ノ二ヲ標準トシテ之ヲ定ム

附則

本令ハ大正八年四月一日ヨリ効力ヲ有ス